

平成28年度(2016年度)

管理事業名	災害救助事業			総合計画の 体系	第3章 第5節	健康で安心して暮らせるまちづくり 生活を支える社会保障の充実	
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 3	民生費	(項) 4	災害救助費	(目) 1	災害救助費
部局名	福祉部	予算執行所属		生活福祉室、福祉総務課			
予算大事業名	上記以外の歳出予算科目及び予算大事業名						
災害見舞金等支給事業 福祉団体支援事業							
事業の目的と概要 災害による被災者に対して、災害見舞金及び災害弔慰金を支給し、被災者を支援します。 火災等の被災者に対する毛布等の支給など、吹田市赤十字奉仕団が各地域で行う災害援護活動を支援することを目的として、災害見舞品の購入経費の一部を補助しています。							

I 事業の成果(実績)

指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	成果指標の定義
災害見舞金及び災害弔慰金支給件数	件	8	2	12	災害見舞金及び災害弔慰金支給件数
吹田市赤十字奉仕団が毛布を支給した世帯数	世帯	9	2	0	吹田市赤十字奉仕団が毛布を支給した火災等の被災世帯数
成果の説明	災害による被災者に対して、災害見舞金及び災害弔慰金を支給し、被災者の支援につながりました。 被災者に対する救援物品の支給については、平成28年度はありませんでした。				

II 財務情報

◆行政コスト計算書

(単位:千円)

勘定科目	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常収入 小計(a)	-	-	-	-
給与関係費	4,056	3,845	3,784	△60
物件費	-	-	-	-
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	540	220	640	420
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	6,955	△407	△642	△235
賞与引当金繰入額	324	319	324	5
退職手当引当金繰入額	△636	84	262	179
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	11,239	4,060	4,369	309
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△11,239	△4,060	△4,369	△309
特別収入	-	-	-	-
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	2,632	-	-	-
特別収入 小計(d)	2,632	-	-	-
特別費用	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別支出 小計(e)	-	-	-	-
特別収支差額(d)-(e)=(f)	2,632	-	-	-
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△8,607	△4,060	△4,369	△309
一般財源充当額	5,234	4,274	3,954	△319
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	△3,373	213	△415	△628

行政コスト計算書の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	決算額の主な内容
負担金・補助金・交付金等	災害見舞金 480千円(+420千円) 災害見舞金の支給件数の増加 災害救援活動補助金 160千円
徴収不能引当金繰入額	災害援護資金貸付金 567千円 災害救助資金貸付金 75千円 災害援護資金貸付金の貸倒懸念債権及び災害救助資金貸付金の破産更生債権の一部回収による減少

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表 (単位:千円)

区分	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	-	-	-	-
行政サービス活動支出	5,362	4,813	5,088	276
行政サービス活動収支差額	△5,362	△4,813	△5,088	△276
投資活動収入	128	539	1,134	595
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	128	539	1,134	595
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△5,234	△4,274	△3,954	319
一般財源充当額	5,234	4,274	3,954	△319
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

キャッシュ・フロー収支差額集計表の特徴的な事項

決算額の 主な内容	(投資活動収入) 災害援護資金貸付金元利収入 1,134千円 (+595千円)
--------------	---

◆単位あたりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」を「実績」で割って円単位で算出しています。)

指標名	年度	実績	単位あたりコスト	分析内容(前年度との増減理由)
1件あたりのコスト	平成26年度	8	217,625 円	災害救助事業の経常費用4,369,000円のうち、災害見舞金等支給事業の経常費用は2,130,998円かかっており、1世帯あたり177,583円の費用がかかっています。
	平成27年度	2	823,000 円	
	平成28年度	12	177,583 円	
	平成26年度		円	
	平成27年度		円	
	平成28年度		円	

◆貸借対照表

(単位:千円)

勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A	勘定科目	平成27年度末 A	平成28年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	319	324	5
未収金	4,701	3,567	△1,134	地方債	-	-	-
流動資産	-	-	-	短期借入金	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	賞与引当金	319	324	5
短期貸付金	-	-	-	未払金	-	-	-
徴収不能引当金	△2,351	△1,784	567	リース債務	-	-	-
流動資産	-	-	-	その他流動負債	-	-	-
事業用資産	-	-	-	固定負債	3,752	3,669	△83
有形固定資産	-	-	-	地方債	-	-	-
土地	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建物・工作物	-	-	-	退職手当引当金	3,752	3,669	△83
リース資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
無形固定資産	-	-	-	負債の部合計	4,071	3,994	△77
インフラ資産	-	-	-	純資産	136,762	136,347	△415
有形固定資産	-	-	-				
土地	-	-	-				
建物・工作物	-	-	-				
建設仮勘定	-	-	-				
固定資産	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	138,482	138,557	75				
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	150,000	150,000	-				
徴収不能引当金	△11,518	△11,443	75				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	140,833	140,341	△492	負債及び純資産の部合計	140,833	140,341	△492

Ⅲ 財務構造分析

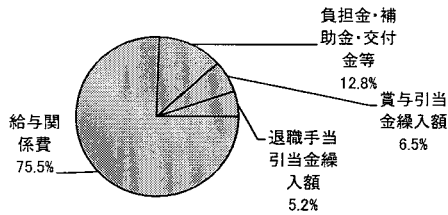
▽人にかかるコストの内訳

	常勤・再任用		非常勤 月平均	臨時雇用員 年間従事延日数	審議会委員等 実人数	合計(千円)
	月平均	人				
事業従事人数	0.53	人	0	5	0	4,371
給与関係費等	4,327	千円	0	44	0	
内、時間外勤務手当	0	千円				

貸借対照表の主な増減理由(特徴的な事項)

勘定科目	増減理由
未収金	吹田市災害援護資金貸付金元利収入未収金の減少
徴収不能引当金	吹田市災害援護資金貸付金返済金のうち回収不能見込額の減少

▽経常費用の構成割合



▽分析指標

(単位:%)

分析指標	年度	平成26年度	平成27年度 A	平成28年度 B	差 B-A
受益者負担比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		84.5	85.5	88.1	2.6
一般財源充当比率		97.6	88.8	77.7	△ 11.1

▽その他特記事項

Ⅳ 総括

▽分析結果の説明

災害援護資金貸付金の一部返済により未収金が減少しています。
災害見舞金の支給件数の増加により負担金・補助金・交付金等が増加しています。
また、経常費用の75.5%を給与関係費が占めています。

▽分析結果を踏まえた事業の課題

阪神・淡路大震災の発生に伴い貸し付けた災害援護資金及びその元利収入、その他債権について、一部が返済されましたが、債務者に連絡を取り、貸付金等の返済を促すことを継続する必要があります。
一方で、債務者の経済状況等により今後の返済方法について判断する必要があります。